

エッチなりハビリ、しよっ!～記憶喪失を治すお姉さんとのイチャラブ生活～

【遠くから近くなるように】

【基準位置（声優様が基準に立っている位置）から三步離れて】

おはよう……。

おはよう～。

【ここで普通の基準位置】

おはよう！

あっ、び、びっくりさせちゃったかな？

ごめんなさい。

でも、今日も良い朝だよ？

せっかくだから早起きしてもらいたくて……。

そ、それでね？

……私の事、誰だかわかる？

……そっか。やっぱりわからないか。

ごめんなさい？

君が記憶喪失なのはわかってるんだけど、

いつも、期待しちゃうんだ……。

それじゃあ、少し説明するね？

私は結衣。君の幼馴染で、

年の離れた姉弟みたいな関係なの。

君は今、記憶喪失で、

毎日私と一緒に記憶を思い出すリハビリをしてるの。

……やっぱり、覚えてない……か。

そうだよね。まだお医者様も難しいって言ってるし……。

あっ、ごめんね？

君が一番大変なのに、私ばかり暗くなっちゃって……。

でも、大丈夫だよ？

君が記憶を取り戻すまで、ちゃんと私がお世話してあげるからっ！

え〜と、……とりあえず、朝ご飯にしょ？

君が記憶を持っている頃の大好物ばかり用意したからっ！

遠慮せず、いっぱい食べてね？

【編集指示 フェードアウト】

それでね？ 君は事故で頭を打ってしまって、

今までの、といってもここ何年かの、

そして、毎日の日常の記憶が、次の日には抜け落ちてしまっているの。

それで、私と一緒に暮らしていて、

少しでも記憶のリハビリになるように、

私の働いている病院。

いつも帰ると、どこに行ったのか忘れちゃうんだけど、

そこと、この私の家を行き来してるんだ。

理解、できるかな？

……そっか。なら、良かった。

あっ、それよりも、ごはん、美味しかった？

ごめんなさい。せっかくの朝食も、

こんな話をしながらじゃ、美味しくないよね……。

えっ？ 美味しかった？

そ、そっか！ なら、良かったあ。

やっぱり、君の中にはちゃんと、

君の根っこの部分が残ってるんだね。

もし、朝起きて、それまで失ってしまったらって思うと、

怖くて……、毎日それを感じると、すごくほっとするんだ。

そ、それに……。な、何でもないよ？
私と君がどういう関係なのかは、後々話すから……。っ！
だから今は、ゆっくり、私と記憶を思い出す練習をしようね！
い、今まで一緒にしてきたことを、

【小声で マイクに一步近づいて】
……ちょっと、エッチなことも……。

【基準位置に戻って】
色々しながら、思い出そうね？

【お風呂】

【ドア越しに。くぐもった声で（口にハンカチなどを当ててお願いします）】

ごめんね、いきなりお風呂に入ってきてなんて。
でも、君は毎晩うなされていて、とても汗をかいてるの。
きっと、毎日頑張ってるからだねっ。

……もしかしたら、悪夢を見てるのかも、しれないけれど……。

あっ、シャワー終わった？
それじゃあ……。

【編集指示 効果音 『ガチャ』 ドアを開ける音】
【声優様、普通の状態で】

お、お邪魔しま〜す！
え、えへへ、ご、ごめんね？
ちゃんと体を洗ってるか、チェックしないと……。

そ、そんなに恥ずかしがらないでよう。
私だって、いつも緊張するんだから……。
いつもって？ ……あ〜、その、ね？
い、いつも、こうして毎朝一緒にお風呂と、

洗いっこしてるんだ、私たち……。

そ、そんな、変な顔しないで？

私は、そういうつもりじゃ、なくて……。

き、君の記憶を思い出すりハビリだからっ！

だ、だから……。ね？

私の体、どう思う？

……おっきい？ ど、どこが！？

さ、最近太ったからかなあ？

お、お腹とか？ それとも……お尻？

う、ううう……やっぱり太っちゃったのかなあ……？

え？ おっぱい？ 私の、……胸？

そ、そっか！ それなら……っ！

……そ、それはそれで、……恥ずかしいんだけど……。

そ、それじゃあ、お背中お流ししますよ～？

えいつ！

【編集指示 体を洗う音（止める【】まで継続）】

よいしょ、よいしょ……。

どうかな？

背中を洗われるって、気持ちいいよね？

君も昔は小っちゃかったのに、

すっごく立派な背中になったね……。

私たち、小さいころから毎日一緒にお風呂入ったりしてたんだよ？

君の家とここはすごく近くで、

今はもう一緒に暮らしてるけど、お互い小さいころから仲良しでね？

……ずっと、こうしてみたかったんだ。

それが、君の記憶喪失で叶うなんて、思ってもなかったよ……。

……ん？ ……あれえ～？ なんだか、おっきくなってるね～？

もしかして、エッチなこと、考えちゃった？

……えいっ！ むぎゅ〜〜〜っ！！

えへへっ♪ さっきおっきいって言ったおっぱいですよ〜？

こうして泡をくっつけて……。よいしょ、よいしょ……♪

背中に、柔らかいものが当たってるの、どんな感じ？

君が大好きな、私のおっぱいで、

お背中ごしごし♪ ごしご〜し♪

えへへ♪ お耳、真っ赤だよ？ ……可愛い♪

【バイノーラル 右耳チュパ音 右耳のほうに寄って。距離は耳元に近づいて】

【洗う音中断】

はあむっ♪ そんなにおいしそうにしていると、お耳食べちゃうからね〜？

んっ、くちゅ、ぺちやぺちや、ちゅぶ、ぺろっ、ちゅるる、じゅるるるっ！

えへへ♪ 背中でおっぱい感じて、お耳を舐め舐めされて……。

【右耳 囁き マイクにかなり近づいて】

すっごく感じるんだよね〜？

【元の演技に戻る 右耳のバイノーラルは継続】

えへへ♪ ほおら♪ ごしごしぺろぺろ♪

君の背中が、私の乳首とこすれて……。

私も、エッチな気分になっちゃった♪

ぺろぺろちゅっちゅ♪

今度は……。

【左耳 囁き 左耳のほうに寄って】

左耳も、食べちゃうね？

んっ、んっ、しゅ、じゅっる、ずりゅりゅ、ちゅ、くちゅ、ぺちやぺちや……。

えへへ。……ねえ？

キス、しようか？

私、君と昔みたいにキス、したいな？

そしたら、恥ずかしい洗いつこは、おしまい。

【左耳 囁き かなり近づいて】

……もしかして、もっとしてほしかったかな？

【バイノーラル終了 基準位置に】

……あつ、こっち向きなおしたら、顔もお耳も全部まっかっか♪

やっぱり、可愛いなあ君は♪

それで？ キス、したい？

私、もう我慢できないよ……。

ちゅ、ちゅっふ、……んっ。

はいっ！ あとは体の泡を流しましょうね～♪

えっ？ 嫌？ どうして？

……ん～？ どうして、男の子のところばかり、泡があるのかなあ～？

……隠さないの～♪ ほおら！

おっきくなっちゃった君のおチンチン、お姉さんに見せてくださいね～♪

あっ！ 逃げたっ！

むう～～～……。

……あんなに、すごいんだよね。

ちょっと、私が収まらないかも……。

【フェードアウト】

んっ……、あっ、あう……、んんっ！
だ、ダメだよね……。こんな、あの子がすぐそこにいるのに……。っ。

でも、あんな風に大きくなったおチンチン見たら……。
昔みたいに、して、ほしい……。
私のナカをかき回してほしい……。
もっとエッチなことしてあげたい……。

だ、だから、こうして、……我慢して、じぶんで……。っ。

ふうんっ！ あんっ、こ、声が……。
んんんっ！ ……で、でちゃう……。

気持ちいいよお……。
指が、私のエッチな指があ……。っ。
おまんこの中かき回してえ……。
ク、クリトリスもお……。
エッチに触ってるのお……。

戻ってきて……。早く戻ってほしいの……。
そしたら、こんなことしないで、
エッチなことしあえるのに……。

たくさん、たくさんエッチなこと、できるのにい……。

あっ、あふれてきちゃう……。エッチなお汁……。
こ、こんなに濡れてるの、すごく久しぶり……。
たくさん、我慢してたからかな？
……久しぶりに、あの子のモノ見たし、
……し、仕方ないよね？
だから、もうちょつと……。

うううんっ！
ゆ、指で、イっちゃうなんてえ……エッチだよお……。
こうして、ひいあっ！！

だ、だめ……これ、だめえ……。

あの子のモノ思いながらだとお……。いつもよりずっとお……。
き、気持ちよくなっちゃってるう……。っ。

あっ！ あっ！ あああっ！！
す、すごいのお……。っ！
こんなにお股、ぬれぬれじゃあ……。
最後までえ、しないと、……耐えられないよお……。っ！！

あっ、あんんっ！
す、すごいのお！
あの子の代わりにはならないけどお……。！
私の指、すごくいやらしく動いてえっ！

ぐちゅぐちゅ言ってるおまんこにい、
奥のほうのエッチなところまで、届いちやってえ！
すごいよお！
おっぱいも、ピンと立っちゃってえっ……。！

スキィ！ これスキィ！！
もっともっとエッチなことしたいよお！
こんなエッチな風に、思い出してほしいなんて、おかしいよお……。
でも、エッチなことしてほしいのお！
昔みたいに、たくさんエッチしたいのお！

ダメえ！ イクッ！ イッちやうううっ！！
んにゅうういううつつつ！！！！

……はあ、はあ、はあ……。
い、イっちやったあ……。

こんなところでえ……。
あの子の、そばでえ……。

でも、気持ちよかったあ……。

……えっ？

も、もしかして、き、聞こえちゃってた……？

ご、ごめんなさいっ！ そんなつもりじゃ……っ！

……え、エッチなお姉さんで、ごめんね？

君の事、思い出してたら、

すごく、切なくなっちゃって……。

昔、君が記憶を無くす前は、

こうして、エッチなことも、実はしてたんだ……。

私たち、そういう関係で、

すごく、二人でいるのが好きだったんだよ？

今は、リハビリってことにして、

一緒にいるけれど、本当は……。

……あ、あれ？ もしかして……。

き、君も、エッチな気分に、なっちゃってる？

だって、そこ……、大きくなってる……。

……そっか。私のオナニー見て、興奮してくれたんだ……。

うふふ。なんだか、嬉しいなあ……。

記憶はなくても、私の事、ちゃんと覚えててくれたんだ……。

すごく、嬉しい……。

あ、あのね？ もし、良かったらだけど……。

君のモノ、慰めさせて、くれないかな？

だ、だって、お互い、収まりつかないし、

君だって、私にエッチなことされたら、嬉しいでしょ？

だから、昔みたいに、私の事、愛してほしいの……。

……ね？

うふふ♪ そんな風に照れ隠しするところも、変わってないね？

嫌って言ってるけど、すごくしてほしそうな顔してる……。

ね？ お姉さんに任せて？

ちゃんと気持ちよく、してあげるから……。ね？

ベッドに横になって？

ちゃんと気持ちいいところもわかってるからね？ 安心して？

うん、良い子だね。それじゃあ……。お口で、してあげるね？

はあむっ、じゅちゅ、ずちゅる、ちゅ、チュパ……。

じゅるる、ちゅぶちゅび、はあ……。

すごく、懐かしい味……。

とっても、エッチな味…… ♪

んんんっ！

んぐう、んんっ、ごりゅ、ぐりゅるうっっ！！

ん、んっ、んっ、んむっ、ちゅるる、ちゅば、ちゅるるるるるっ！！

うふふ♪ そんなに気持ちよさそうにしちゃって♪

たくさん舐め舐めしてあげる♪

こうして、顔を見ながら、亀頭を、ぺろぺろぺろ……。

舌でいじられて、舐め舐めされながら、

はあむっ！ じゅるるるっ！ じゅっぷ！ じゅっぷ！ ずりゅりゅりゅっ！！

ぷはあっ！ たくさん吸われて、気持ちいい？

……うふ♪ びくってしたね？

もっと、してほしいんだね？

じゃあ次は、竿の部分嘴唇と舌で……、

アイスを舐めるみたいに……。

ぺろぺろ、ちゅっちゅ♪

ちゅばちゅ、ちゅっぱ、じゅる、んんっ、くちゅ、ちゅ、ちゅるる、

……んんんんんっ！ ……はあ、もっとたくさん気持ちよくなって？

私のお口で、いっぱい感じて？

【口に何かくわえながら 少ししゃべりにくそうに】

はあむ、こんどは、じえんぶ、してあげりゅ♪

レロレロレロッ、ちゅううつ、んばっ……。

ジュプジュプッ、ジュルルルッ……。

んんっ、んふっ、んっ、んっ、んっ、……。

ふはっ。クチュ、んっ！

グポポッ、チュルジュルジュプジュポッ

クプッ、チュウウウウッ、んっ、んっ、ジュルルルルルッ！！！！

じゅるるるるっ！

じゅふふふふふっ！！！！

んっ！ んっ！ んっ！ チュル、チュルルッ！

んんっ、チュプチュピ、んっんっんっ、レロレロレロ……っ！！！！

イキそう？ いいよ？

私の口に、たくさん出してえっ！

んっ、んっ、んっ……、んんんっ！

じゅる、じゅるるるっ！

じゅふじゅふじゅふっ、はあっ、んっ、ぺちや、れろ～、れろれろ……。

じゅるるるるるっ！

ずふ、じゅふふふっ！

んんっ、ちゅうううつつ……ぱっ、はあ、んむっ、

じゅふじゅふじゅふ、じゅふじゅふじゅふっ！

イっていいよ？ たくさん、出してえっ！！！！

【射精音】

んんんんんんんんんっ！！！！！！

んんんっ！ んぐっ！ ……んんっ、……ん、ごくっ……。

……はあ、はあ、全部、飲んじやったあ……♪

すごく、美味しい、君のおチンチン汁……。

どうだった？ 私のフェラ？ 気持ちよかったですよ？

でも、まだ出せるよね？

私もまた、エッチな気分になっちゃった……。

今度は、一緒に、気持ちよく、なろ？

はい♪ 私の大切なところ、見て？
い、いつもなら、こんな風に見せたりしないんだよ？ ホントだよ？
でも、君が私を覚えていてくれたことがうれしかったの……。
すごく、嬉しかったの……。

だから、こんなに濡れちゃってるの……。
君が記憶を戻したなら、
君はこのことも、忘れちゃうのかな……。
君のモノを私が目の前にして、
君の目の前に、私の一番大切なところがある……。
こんなエッチなことしてたこと、
……君は、思い出す代わりに、忘れちゃうのかな……。

ひゃあっ！ きゅ、急に舐めたり……っ！ あああっん！
も、もうっ！
そんなエッチな子に育てた覚えはありません！
……ね、ねえ？ 私の、美味しい？
私の発情した、エッチなお汁、美味しい？

……そ、そんなに照れないでよう……。
私も、そんな風に照れながら美味しいなんて言われたら……。
恥ずかしいよ……。

そ、それじゃあ、君のも、舐めてあげる……。

んんんっ！ さっきより、固い……っ、んんんっ！
ひあ！ はあんっ！ んちゅ、ちゅるっ！
んんんっ！ ひゅうん！ じょ、上手……。
はあむ、んちゅ、ちゅば、こんどはもっと、優しく……。

んんんっ！？
し、舌なんて入れないでよっ、
……か、感じすぎちゃうから……。
ひいやっ！ ク、クリトリスまでえ……！

あああっ！ ゆびいつ、擦られてるう……。、

クリと、入り口のお肉が、君の指で、感じさせられてえ……っ！
それに、舌あっ……、イ、良いよお！
君のも、気持ちよくしてあげるから、もっと、もっとしてえ……っ！

ちゅるるるっ！　じゅるる！　ずりゅるるっっ！
んっ、んっ、……ぷはっ！

ゆ、指、入れて？　もう我慢できないよお……。
……。んきゅうっ！　は、入ったあ……。
ちょ、っただけだけどお……。入ってきてるうっ……。！
ナカで動いてえ……。
どんどんエッチなお汁かき出してるうっ！

じゅるるる、ちゅ、じゅぷじゅぽ、んんっ！
んっ！　んっ！　んっ！　はあ、れろお～……。
レロレロレロッ、はむっ、ぐちゅううっ、
ぐっちゅ、ぐっちゅ、ぐっちゅっ！

んんっ！　んんんっ！　はあ、激しっ！
にゅうっ！　すごく速いつつ……。
うにゅっ、あっ！　あっ！　あっ！
イクっ！　イっちゃうううっ！！
んんんんっ！！！！

……。あっ、……。あう……。
い、イっちゃった……。
君の指でイジメられて、
お口と舌でクリトリスとおまんこ舐め舐めされて、気持ちよくて……。
も、もうちょっと、……。君と、一緒にイキたいの……。
今度は、私も頑張るから……。

ジュプ、ジュールルッ、
ジュプブ、チュルル、チュ、チュ、チュルル……。
あああっ、こんどは、顔をうずめるみたいに……。っ、
わ、私のおまんこ、ぜんぶたべられちゃってるうううっ！！
じゅぷぷっ！　ずりゅりゅりゅっ！

じゅぷぷぷっ！　ぺろぺろぺろっ、
はあ、はむっ！　んんっ、んぐっ、んっんっんっ、

ま、負けないからっ！
ちゃんときもちよく、んんんっ！
して、あげるからあっ……。

ちゅ、くちゅっ、ぐちゅ、ぐちゅっうううっ！！
んっんっ、じゅるるるっレロレロレロっ、
んっんっ、じゅぷぷぷっ！
全部お口で、喉の奥まで入れてあげるっ……。
お姉さんの全部、使っていいんだからね？
腰も使っていいんだよ？
気持ちよくなることだけ、考えてね？

ジュルルッ、ジュプジュプッ、はあっ、あんっ……、
ジュルルルッ！　んっ、んんっ！
チュパチュパ、ピチュピチュ、んふっっ……。
レロレロ、ゴプ、ゴプププ、クニユクニユ、はむはむ、んっ！
んんん！？　び、ビクビクってしてるっ！
い、イキそうなんだね？　わ、私もまたっ！
じゅるるるっ！
じゅぷ、ずりゆりゆりゅっ！！

一緒にイこう？　今度は、ちゃんと二人で気持ちよくっ！
また昔みたいにい！　一緒にイこうっ！！

じゅるるるるるっ！
じゅぷぷぷぷぷっっっ！！
んっ！　んっ！　んっ！　チュル、チュルルッ！
んんっ、チュプチュピ、んっんっんっ、レロレロレロ……っ！！
だ、だめえっ！　イクっ！　イツちゃううううっ！！

んんんんっっ！
んんんっ！！　ふい、ひうゅ！　〜〜〜〜っ！！
んんっ！　……んん、

……こくっ、こくっ、ごくんっ……ふばっ……

……はあ、……すごく、いっぱい……。

君、すごく素敵だったよ。

とっても気持ちよかった……。

ありがとう。私の大好きな君と、

またエッチなこと出来て、

……本当に嬉しかった。

このまま、一緒に眠ろう？

お休みなさい。

【キス音】

ちゅ……。

【フェードアウト】

ん、し、静かにしないと……。

こんな、夜這いみたいなことしてしまって……。

い、いいえ。これは……、よ、夜の診察だからっ……。

記憶が戻ってるかもしれないし、それに……。

あんなことした後じゃ、

きっと、私みたいにエッチな気分になってるかもしれないし……。

そうだとしたら……、

私が、処理してあげなくちゃ……。

だから、……だから。

【効果音 布団がこすれる音】

えっ！？ あ……。……あ〜、お、おはよう！

ま、まだ夜だけれど、お、おはよう！

えと、どうして君のベッドに入ってるか……。だよね。

そ、それはね……。ええっと……。

き、君の顔が、見たくなっちゃった、……から、だよ？

うふふ。ごめんね？ そんな風に照れさせちゃって。

でも、君も私の顔、見たかった？

……あと、そのティッシュ、

……何に、使うの？

えへへ、考えることも、一緒だね？

私も、君の事、想ってた。君の事、考えてた。

じゃあ、自分の手じゃ、我慢できないよね？

私が、してあげようか？

えっ！？ そ、そんなに恥ずかしがらなくてもいいじゃない！

昔はそういうプレイも好きだったのに……。

お姉さん、そんな風に否定されると……。

【演技指示 イヤらしくねっとりと】

無理やりでも、したくなっちゃうよ？

ほおら？ 服を脱いで？

私とするほうが気持ちいいって、もうわかってるでしょ？

いつもみたいに、甘えていいんだよ？

たくさん気持ちよくなることだけ、考えていて？

そしたら、……エッチなこと、たくさんしてあげるから♪

はい。脱ぎ脱ぎできましたね？

それじゃあ、エッチな診察、はじめま〜す♪

【右のほうから 完全に右耳寄りではなく右斜めから位置は普通より一歩近づいて（右乳首責め）】

ふむふむ。少し心臓の音が大きいですね。

それに、とっても息が荒いですね。

乳首が少し、気になりますね〜。ペロっ

うふふ♪ びくっとしちゃいましたね〜？

もしかしたら、悪い病気かもしれませんね〜？

これはもっとしっかり診察しないといけませんね？

ペロ、ちゅ、チュパ……、
んむっ、ちゅ、ちゅる、じゅるる……。
どんどん、固くなってしまってますね？
何かとても悪い病気かもしれませんね。
もっと、詳しく診察しなくては……。

ぺろぺろペロ、
ちゅふ、ちゅっぱ、はあむ、
はああ、ねるねろ、レロレロレロッ。
ずちゅ、じゅるるるっ！
うふふ♪
乳首を食べられてるみたいな、
この診察、いかがですか～？

今度は、こっちも……。
【左寄り 同じく左斜め寄りから一歩近づいて（左乳首責め）】
ちゅるるるっ！
じゅるる、ぺろぺろれろ、ちゅ、んんっ、んちゅ、ちゅば……。

これは最初からエッチな感じですね……。
いけないですよこれは♪
んちゅ、じゅるるるっ！
ちゅるるるっ、ちゅば、ぺちや、くちゅっ。
右の乳首も、指で診察しましょうね～？
コリコリコリッ♪ くりくり、きゅっきゅっ♪
じゅるるる、ちゅるるるっ、
れろ～、レロレロ、舌が這うたびに、ビクビクしてますね？
とっても気持ちよさそう♪

……ねえ？ キス、していいかな？
君のこと責めながら、キス、したいの。
昔好きだったことしながら、
私とキスしたら、思い、出すのかなって。そう思って……。

んちゅ、んっ、はぁ、はんっ、んちゅ、
んんっ、くちゅ、ちゅっぱ、んっ……。

……はぁ。両方の乳首を責められながら、
キス。……すっごく、

【右耳 囁き 右に寄って、かなり近くで】
気持ちいいでしょ？
大好きでしょ？

……ん？ これって……。
……うふふ♪ すっかり固くなってるね？
このまま、エッチなことを、こっちにもしてほしい？
……わかった♪ たくさん手でごしごししてあげる♪
それじゃあ、君の大好きな、私のおっぱいを……。
はいっ♪ たくさん舐めても手でもんでも、
乳首擦ってもいいんだよ？
君はいま、リハビリしてるの。
エッチなりハビリだけど、記憶を戻すためだから、
たくさんエッチなこと、してもいいんだよ？
私のおっきいおっぱい、
たくさん好きにいじってね？
お姉さんは、君のおっきくなっちゃったエッチなおチンチン。
たくさんコスってあげるからね♪

はあい♪ たくさんチュパチュパしましょうね～？
んんっ、んっ……♪ 気持ちいいよ♪ もっとたくさん吸って？
シコシコシコ♪ おっぱい見たら、また大きくなったね？
いいんだよ？ お姉さんのおっぱい、
柔らかくておいしいおっぱい♪
好きにしていいいんだからね？
あっ、そ、そんながつつかないで。
たっぷり楽しんでいいんだよ？

シコシコシコ、コスコスコス♪
指先で全部包んであげると、

君のエッチなお汁でぐちゅぐちゅ言ってるよ？
親指で、あんっ、こうして、
亀頭をクニクニしてあげると、気持ちいいんだよね？
ビクビクって、お汁があふれて止まらないね？
ぐちゅぐちゅ ♪ シュッシュッシュ ♪
裏スジも、横から擦ったり、
おチンチンの袋をころころ ♪
うふふ、責めるところで反応が変わるんだね ♪
可愛い ♪
ほおら？ もっとイジメてほしいでしょ？
私のおっぱい食べたいでしょ？
どんどんビクビクが大きくなってよ？
もっと楽しみたい？ いいよ？
何度でも、いっぱいしてあげる ♪
シコシコシコ ♪ おっきいおチンチン、
ぐちゅぐちゅ ♪ イヤらしいえっちなおチンチン ♪
結衣の指でいじめられて、もう爆発しちゃいそうだよ？
おっぱいもちゅっぱちゅっぱして、
お姉さんのミルク、飲みたいんだ？

あんっ ♪ 気持ちいいよお……。
昔みたいに、こうしてお姉さんエッチできるなんてえ……。 ♪
ほらほらほら ♪ たくさん出してね？
たっぷりお姉さんのお手てに射精して？
エッチなこと考えて、
私のエッチな姿で作ったエッチなおチンチンミルク、たっぷり出して？
しこしこくちゅくちゅ ♪
ぐちゅぐちゅ、しゅっしゅっしゅ ♪

さあ？ 出して？ たっぷり射精してっ ♪

【演技指示 射精 3～4秒間を開けてください】

……。うふふ ♪ たくさん射精したね？
そんなに気持ちよかったんだ？
お手てべとべとだよ？ こんなにお姉さんのお手々を汚しちゃって……。

んちゅ、ぺろ、くちや、くちゅ……。

美味しい♪

やっぱり君のおチンチンミルクは美味しいよ♪

……ねえ？ まだ出せる？ もっとしてほしい？

……そっか。それじゃあ……。

【演技指示 右耳 囁き かなり近づいて】

もっとたっぷり、結衣お姉さんが、いじめてあげるね？

【フェードアウト】

ええっと……。どう、かな？ 私のナース服姿？

普段、仕事で着てるから、あんまり家だとへん、かな？

そ、そうだよねっ！

本物のナースさんだもん、変じゃないよねっ？

えへへ……。そんなに、見ないで？ 恥ずかしいから……。

ちょっと、ミニスカにしてみたんだ？

それと、ガータベルトも。

とっても、エッチでしょ？

君と、こうしてナース服で二人きり……。

もう、たまらないの。

キス、するね？

んんっ、チュプ、ジュル、プハッ……。

ちゅぱちゅぷ、じゅるる、くちゅ、

……じゅるる、はあ、んっ、はあ、

チュル、ジュルルルッ、ジュプププ、ハァん……。

ずちゅるるるっ、じゅるる、はあ、あむうん♪

し、舌も入れて……っ。

はあんむ、レロッ、ちゅううつ、んぱっ……。

ちゅぷぺろ、くちゅくちゅう～……。

ちゅぱちゅぷ、じゅるる、くちゅ、

じゅるる、はあ、んっ、はあ、
ぺちや、くちや、ちゅ、ちゅ、ちゅぷ、
ちゅるるる、ちゅ、しゅ、ぷちゅるる、ちゅるるる……。
……はあ、はあ……。
き、気持ちよかったあ……。
すっごく、私の口の中で、舌が、暴れまわって……。

……ねえ？ もう、しても、いいかな？
君の、エッチなおチンチン……。
私のナカに、入れてほしいの……。
いい、よね？
だって、そういう仲、だったんだから……。
……うん。ありがとう。
すっごく、気持ちよくしてあげるから、
君も……。私を気持ちよくして？

んっ、パンツを脱いで、こうして……。君の上に乗って……。
んんっ！ お、おつきいよお……。
ずっと、これを、待ってたのに……。
は、入りきらないくらいに……。大きいよおっ……。
も、もっと、体を沈めて……。っ。

はあっ！ んんんっ！ な、ナカっ！
擦れるうううっ！ はあああっ……。ああっ、んんっ！
……はい、ったあ……。全部、はいつちやったあ……。んんっ！
も、もうちょっただけ、待って？
気持ちよすぎて……。腰が、今動いたら……。っ、
おかしく、なっちゃうからあ……。っ。
んんんっ！？ だ、だめえっ！
今、動かされたらあっ！！
うにやあああっ！ あにゆううううっ！！
こ、腰が浮いちゃうよおおっ！！
は、激しっ！ 激しすぎるよおおっ！
ナース服でえ！ 君の犯されちゃってるよおおっ！！
あうんっ！ はあああっ！！ にやああっ！
きもちっ！ 気持ちいいよおおっ！！

だ、ダメなのおっ！！
君のっ！ おチンチン！ 全部覚えてるのおっ！
私のエッチなところ！ 全部覚えてるのおおっ！！
Gスポットもお！ 感じる奥のところもおっ！
し、子宮もおおっ！！
全部私の弱いところを突いてくるのおおっ！！

うにゅううっ！！
すごく激しくうっ！！
こすりつけ続けてるのおおっ！！
き、気持ちいいいい！！
も、もっとお！ 私の中っ！ かき混ぜてええっ！
ひいいつつん！

はああっ！！ ビクビクしてるのにっ！
容赦ないん、だねっ！
いいよ！ 私のナカに出してえっ！ たくさんっ！
君の子作り精液頂戴ッ！
全部、受け止めるからあっ！！
あんっ！ はああっ！
んくっ…… んんんっ！

【演技指示 ろれつが回らないくらい気持ちよさそうに】
ひっちゃうっ！ ひっちゃうのおおっ！！
きょんにやにっ！
きもち良すぎりゅのお！
我慢なんてえできにやいよおおっ！！
ヒグッ！ ひっじやううううっ！！

あああああっ！！
あああつ、あう、ああう、……イ、イツちやったあ……。
はあ、す、すごくてえ……。
はああっん！？
ま、まって！ イった！ イったのおっ！
そこに続けてなんてえええっ！！
またっ！ またイクっ！

君の鬼畜おチンチンでえええっ！
連続アクメしちゃうのおおおっつ！！！！
い、いっしょっ！
いっしょにいいいっ！！
だしてえっ！ 私のおまんこのナカ全部っ！
君ので満たしてえええっ！！

ひにやあああああああああつっつあつああつ！！！！

……はあ、あああつ、でてりゅう……。
たくさん、君のおチンチンミルクザーメン……出てりゅう……。

はあ、はあ……。嬉しいなあ。
君とまた、こうして結ばれることが、できて……。
すっごく気持ちよかったよ？
君も、気持ちよかった？
……そっか。よかった。
や、やっぱり、ナース服だからかな？
……えっ？ 私が、可愛くて、好き。……だから？

【演技指示 少し泣きそうになりながらお願いします】
そ、そっかつ……あはは。嬉しい。すっごく……。
大好き。ずっと、これからも。ずっと……。大好きだよ？

それじゃあ、おやすみなさい……。
また、したくなったら、ナース服、着てあげるからね？
大好きなナース服のお姉さんと、また、
たくさんエッチなこと、しようね？

【フェードアウト】

ごめんね？ どうしても今日は夜勤が入っちゃって……。
君一人になっちゃうけど、
お夕飯とお風呂は用意していくから、

ちゃんと食べてから眠ってね？

【演技指示　すごく寂しそうにつぶやいて】

それじゃ、行ってきます……。

……はあ。

やっとあの子とエッチできたのに、急に夜勤なんて……。

……寂しいなあ……。

……あれ？　さっき廊下を通ったのって……。

も、もしかしてっ！

ちょ、ちょっと待って！

……やっぱり。どうして君がこの病院に？

私に会いたかったから？　でも、どうやって道を……。

ここで、私と出会ってたから……？

も、もしかして、記憶が戻りかけてるの……！？

い、今すぐ先生にっ！

ああ、でも当直の先生はかかりつけじゃないし……。

え？　抱きしめたい？

そ、そう……なんだ……。い、いいよ？

はい、ぎゅう〜う♪

思い出してきたんだ……。

記憶を無くして初めて私と会ったのはここだってことも、

ここで私が働いてるってことも。

……私が、

抱きしめたいって言われると、絶対断れないことも……。

【演技指示　泣きながら】

よかったあ……。よかったよお……。

すごくうれしいよ。君は少しずつ、戻ってきてるんだね……。

よかった……。

え？　会えたら、なんだかエッチな気分になってきた？

そ、そっかつ！

なんか、夜の病院でナースさんと抱き合ってたら……。

しょうが、ないよね？
それにもし、ここで私と、エッチしたら……。
記憶ももつと戻るかも、……だし。

……それじゃあ、

【演技指示 エッチな雰囲気で】

エッチなりハビリ、……する？
……わかった。それじゃあ誰もいない病室で……。
病院で大好きなナースさんと、エッチ、しょうか？
ここなら、誰も来ないしベッドもきれいだし。いいよね？
それじゃあ……。

えっ？ きやつ！
い、いきなり後ろから抱きしめないで？
びっくりしちやった……。
こ、このまま、したいの？ そんな乱暴な……。
でも、……いいよ？
君が好きな風に、してもいいんだよ？
全部、お姉さんは受け入れてあげるからね？
あっ♪ 後ろからそのままいれちゃうんだ♪
なんだかちょっと積極的な君も、素敵♪
ううううっん！ 一気にいつ！
はああんっ！ 抜き差し速いつよお！
そんなに胸揉んだらあ、
ナース服、しわになっちゃうよおっ……。
んんんっ！？ りよ、両手掴んで？
くひいいいつつつつ！！！！
いきなり奥！ までえええっ！！
も、もつと奥までえええっつつ！！
ふ、深いよおおっ！！ 奥の奥までえええっ！！
一番奥までえええっつ！！
た、耐えりやれにやいよおおおつつ！！
大好きっ！ こういうのもおおっ！
私好きなのおおおっ！！
乱暴にされてええっ！

興奮する、エッチなナースさんなのおおおっ！！

もっとしてえっ！

もっとエッチなことしてえええっ！！

ふえ！？ こ、こんどは向かい合って……？

きやっ！ も、持ち上げられちゃった……っ。

お、重くない？

だいじょう、にゅううううううつつん！！

わ、私の体重ぜんびゅううううっ！！

おまんことおチンチンぶつかるためにいっ！

つかわれちゃってるううううっ！！！！

む、胸までえ！！

胸に無理やり顔うずめてえええっ！！

気持ちよすぎちやうよおお！！

こ、こんなエッチなことおっ！

病院でええっ！ な、ナースさんなのがいいっ！！

ナースさん失格だよおおおっ！！

また気持ちよくっ！！

また気持ちよくなってるうう！！

おまんこもおおっ！！

おっぱいもおおっ！！

しゃぶりつくみたいに顔うずめられちゃったらあああっ！！

全部ううっ！！

気持ちいいいっ！！！！

気持ちいいのおおおっ！！

あんっ！ はああっ！

んくつつ…… んんんっう！

あああああああつつつつっ！！

しゅ、しゅごいいいっつつ！！

君のがあああつつ！！

私の中身を全部えぐり出してりゅうううううっ！！

あへっ！ あへあへえええっ！！

き、気持ちいいいっ！！

小突いてりゅうううっ！！！！

全部頂戴っ！　大好きだよおおっ！！！！

はああああああああやややあああつつつ！！！！！！

こんなに気持ちよくなっちゃったら、ナースさんできないよお……。

エッチなりハビリ、しょうね？